

パラグアイ広島県人会および ラパス日本語学校児童生徒とのオンライン交流 ご取材のお願い

- ✓ JICA中国では、広島県を含む地域の教員を対象に「教師国内研修」を実施、その中で南米パラグアイの日系人コミュニティとのオンライン交流を行います。
- ✓ 在パラグアイ広島県人会長とのオンライン交流では、広島県民のパラグアイへの移住の歴史や様々な困難を克服した当時の状況、そして現在に至る子弟の生活や現地の人々との共生社会の構築についてお話を伺います。
- ✓ 広島県をはじめ中四国からの移住者の子弟が多く通う「ラパス日本人学校」の児童生徒とも交流を行います。

広島は、全国第一位の移民送出県。第二次世界大戦前後あわせて約11万人が北米や中南米へ移住し、一世紀以上が経った現在、世界各地で広島にルーツをもつ日系人が活躍しています。中でも、1956年に県東部の沼隈町（現福山市沼隈町）が町主導でパラグアイへ集団移住を行った「町ぐるみ移住」は、全国でも大変珍しいケースで、移住先となったフラム（現ラパス）を中心に、現在も2世、3世が生活しています。

また、1970年に設立されたパラグアイの「日本人会連合会」は2020年で設立50周年と節目の年を迎えました。2020年はコロナ禍で様々な記念事業が実施できなかったことから、今年各種記念事業を積極的に展開しています。

広島県等をルーツに持つパラグアイの日系人と、広島で活躍する現役教員との、 国境と時差を越えた交流をぜひご取材ください。

■ 日 時：（いずれも日本時間）

- ① ラパス日本語学校の子弟および教員との交流プログラム：2021年8月13日（金）7～9時
- ② 広島県人会会長による講話、意見交換：2021年8月14日（土）7～9時
（JICAパラグアイ事務所の事業説明含む）

■ 実施方法：Zoom使用

■ 主 催：JICA中国

※ご取材頂ける場合は、下記担当者へご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA中国 市民参加協力課 担当：新川
 TEL：082-421-6305 FAX：082-420-8082
 E-mail：jicacice@jica.go.jp

地球から世界へ、世界から地球へ
 元気をつなぐ JICA 中国

JICA中国ウェブサイト

